確認問題
207

問題形式別 CHECK TEST

記述・説明問題(「～とはどういうことか」)の答え方 確認問題集

記述・説明問題の確認問題20問。根拠の範囲を探し、指示語と比喩をほどき、設問に合う文末で書く練習。

元のチートシートへ

月　日　名前　／ 20問

表で解いて、裏で答え合わせ。まちがえた所は元のシートへ。

◆ Ⅰ 設問に対する答案として最も適切なものを選べ

1 本文:Many teenagers today rarely write letters by hand. This worries some teachers, who believe handwriting helps students remember what they learn. ／ 問:下線部が指す内容は何か。

a 手書きは学んだことを覚えるのに役立つということ。
b 今日の多くの十代が手紙をほとんど手書きしないこと。　c これ。
d 一部の先生が心配していること。

2 本文:The new library is not just a place to borrow books but a place where people in the community meet and learn together. ／ 問:筆者は新しい図書館をどのような場所だと述べているか。

a 地域の人々が集まって共に学ぶ場所。
b 本を借りるための場所。　c 地域にもっと増やすべき場所。
d 本を借りるだけの場所ではなく、地域の人々が集まって共に学ぶ場所。

3 本文:Many people stopped buying the drink after the company raised its price. ／ 問:多くの人がその飲み物を買わなくなったのはなぜか。

a 多くの人がその飲み物を買わなくなったから。
b 会社がその飲み物の値段を上げたから。
c 会社がその飲み物の値段を上げたということ。
d その飲み物がおいしくなかったから。

4 本文:For many athletes, the biggest opponent is not the other team but their own fear. ／ 問:下線部とはどういうことか。

a 多くの選手が試合で本当に乗り越えるべきなのは、相手チームより、自分の中の恐れの気持ちだということ。
b 相手チームは弱いので恐れる必要はないということ。
c 選手は恐怖を感じると負けてしまうから。
d 最大の相手は他のチームではなく彼ら自身の恐怖だ。

5 設問:「筆者がスマートフォンの利用時間を減らすよう勧めているのはなぜか、説明せよ」。答案の文末として最も適切なものを選べ。

a ～から。　b ～というもの。　c ～という点。　d ～ということ。

◆ Ⅱ 下線部が指す内容を日本語で答えよ

6 In some countries, children start learning a foreign language at the age of six. Supporters of this say that young children pick up new sounds more easily than adults.

7 Ken's grandmother was born in a small village without electricity. She often tells him that such a life taught her to value simple things.

8 For a long time, people thought that only humans used tools. Later, however, researchers watched chimpanzees using sticks to catch insects, which showed the opposite.

9 Some people eat lunch at their desks while checking their email. Doing so may save time, but it makes it hard to relax.

◆ Ⅲ 下線部とはどういうことか、日本語で説明せよ

10 "Time is money," as the saying goes. But for many retired people, time is no longer something to save but something to enjoy.

11 For Aya, who grew up in Japan and Brazil, food has always been a bridge between cultures. When she cooks Brazilian dishes for her Japanese friends, they start asking her about life in Brazil.

12 Many people think that being busy means being productive. The truth is often the reverse: people who are always busy may have no time to think about what really matters.

13 Learning a language is like building a house: you cannot put up the walls before laying the foundation.

14 Our town's summer festival is more than just a party. It is the one day of the year when old and young people work together and get to know each other.

◆ Ⅳ 理由を日本語で説明せよ

15 Many small shops in the town have closed. This is mainly because a huge shopping mall opened nearby, and most people now drive there to do their shopping. ／ 問:町の多くの小さな店が閉店したのはなぜか。

16 Some schools have stopped giving homework to young children. They found that children who had more free time after school were happier and more interested in learning. ／ 問:一部の学校が宿題をやめたのはなぜか。

17 Although Ryo was offered a job at a large company in Tokyo, he decided to stay in his hometown. He wanted to help his parents run their small farm, which had been in the family for three generations. ／ 問:リョウが故郷に残ったのはなぜか。

18 At Midori High School, students get a fifteen-minute break after every lesson. The teachers believe that short breaks help students concentrate better in the next class. ／ 問:ミドリ高校が授業ごとに15分の休憩を設けているのはなぜか。

◆ Ⅴ 筆者の考えを日本語で説明せよ

19 Many people believe that talent is something you are born with. However, I believe that what matters most is not talent but the effort you make every day.

20 It is often said that young people today do not read. But this is not quite true. They may read fewer books, but they read a great deal on their phones, from news articles to long stories. What has changed is not whether they read but how they read.

解答・解説　記述・説明問題(「～とはどういうことか」)の答え方

1 **b　今日の多くの十代が手紙をほとんど手書きしないこと。**
This は直前の文全体の内容を指し、答えは名詞(～こと)で終える。「手書きは覚えるのに役立つ」は後ろの who 以下の内容で、指す向きが逆。代入して意味が通るかで確認する。

2 **d　本を借りるだけの場所ではなく、地域の人々が集まって共に学ぶ場所。**
not just A but B は A と B の両側を書くと説明が明確になる。B だけでは対比が抜けて減点されやすい。「増やすべき」は本文にない意見。→ シートの『対比は両側を書く』

3 **b　会社がその飲み物の値段を上げたから。**
「なぜか」には原因の側を「～から」で答える。「～ということ。」は文末のずれ、「買わなくなったから」は結果の側、「おいしくなかった」は本文にない理由。

4 **a　多くの選手が試合で本当に乗り越えるべきなのは、相手チームより、自分の中の恐れの気持ちだということ。**
「どういうことか」は和訳ではなく内容の説明(「最大の相手は～恐怖だ。」は直訳で、文末も「～ということ」になっていない)。opponent(相手)を「乗り越えるべきもの」とほどいている。→ シートの『和訳で終わらせない』

5 **a　～から。**
理由を問う設問は「～から。／～ため。」で終える。「どういうことか」なら「～ということ。」、「どのような点で」なら「～という点。」。設問の型で文末が決まる。

6 **(一部の国で)子どもが6歳から外国語を学び始めること。**
採点ポイント:①6歳から ②外国語を学び始める、の2要素。名詞で終える。this を「外国語」1語にすると要素が欠ける。→ シートの『指示語は中身に戻す』

7 **電気のない小さな村での生活。**
採点ポイント:「電気がない」「小さな村」の2要素。such は前の文の内容を受ける。答えを such a life の位置に入れて読み、意味が通るか確認する。

8 **道具を使うのは人間だけではない(人間以外の動物も道具を使う)ということ。**
採点ポイント:「人間だけが道具を使う」の逆を正しく作れているか。チンパンジーの例を入れてもよい。「人間は道具を使わない」は逆の作り方の誤り。

9 **メールを確認しながら自分の机で昼食をとること。**
採点ポイント:①メールを確認しながら ②机で昼食をとる、の2要素。do so は前の動詞句をまとめて受ける。

10 **退職した多くの人にとって、時間はもう(お金のように)節約すべきものではなく、楽しむためのものになっているということ。**
採点ポイント:①主語(退職した多くの人)②節約するものではない ③楽しむもの、の3要素。前の Time is money との対比を意識する。

11 **アヤにとって料理は、異なる文化の人どうしを結びつけ、相手の文化に関心を持つきっかけになるものだということ。**
採点ポイント:①bridge(橋)の比喩を「結びつけるもの」とほどく ②後ろの具体例(料理をきっかけに友人がブラジルの話を聞く)をふまえる。→ シートの『比喩・抽象語をほどく』

12 **忙しいことは生産的であることを意味するとは限らず、いつも忙しい人は本当に大切なことを考える時間がないため、むしろ生産的でない場合が多いということ。**
採点ポイント:①「忙しい＝生産的」の逆を書く ②コロンの後の理由(大切なことを考える時間がない)を入れる。根拠は下線部の直後にある。

13 **語学の学習は、家の土台を作ってからでないと壁を建てられないのと同じで、まず基礎を固めてから次の段階へ進まなければならないということ。**
採点ポイント:①たとえの中身(土台→壁の順)②学習に当てはめた意味(基礎が先)。「家を建てるようなものだ」と訳すだけでは説明にならない。

14 **町の夏祭りは単に楽しむだけの行事ではなく、お年寄りと若者が一緒に働いて知り合える、一年に一度の大切な機会だということ。**
採点ポイント:①単なるお祭り騒ぎではない ②世代をこえて協力し知り合う機会、の両側。more than A＝A 以上のもの、は not just A but B と同じ構造。

15 **近くに巨大なショッピングモールができ、ほとんどの人が車でそこへ買い物に行くようになったから。**
採点ポイント:①近くに巨大なモールができた ②多くの人がそこで買い物をする、の2要素と文末「から」。This is because の後が原因の側。

16 **放課後の自由な時間が多い子どもの方が、幸福で、学ぶことへの関心も高いとわかったから。**
採点ポイント:①自由な時間が多い子ども ②幸せ ③学習への関心が高い。because がなくても、They found that ～ が理由を示している。

17 **三代続いてきた家族の小さな農場を、両親が営むのを手伝いたかったから。**
採点ポイント:①両親を手伝いたい ②家族の農場(三代続く)。
Although の前半(東京の会社に誘われた)は理由ではないので入れなくてよい。

18 **短い休憩をとると、生徒が次の授業により集中できると先生たちが考えているから。**
採点ポイント:①短い休憩で次の授業に集中できる ②それが先生たちの考えであること。believe を落として事実のように書くと要素が欠ける。

19 **最も大切なのは生まれつきの才能ではなく、毎日の努力だという考え。**
採点ポイント:①才能ではない ②毎日の努力、の両側と文末「～という考え」。前半の一般論は筆者が否定する前振り。→ シートの『筆者の主張』

20 **若者は本を読む量は減ったかもしれないが、スマートフォンでニュース記事や長い物語などをたくさん読んでおり、変わったのは読むかどうかではなく読み方だという考え。**
採点ポイント:①若者が読まなくなったわけではない ②スマホでたくさん読む ③変わったのは読み方。But の後と最後の not A but B に主張がある。

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート
(全439本・無料)